



2

敷地を活かしたプランニングで
快適な居住空間を実現

プランニングについては、「まずは、現在のプランの原案と2階にリビングのあるコートハウスの2パターンをご提示しました」と、奥和田さん。「開口が大きく設けられ、テラスとリビングが一体化しているので広く感じるかなと考え、こちらのプランを選びました」と、Tさまはおっしゃいます。「ここは建物と近接した間口の狭い、奥行きのある細長い敷地。南側のテラスを囲んで、それぞれの空間をコの字型にレイアウトし、大きな開口をテラス側に設けることで室内に光を採り入れるようにしました」と、奥和田さんは語ります。グレーと黒のモノトーンの落ち着いた雰囲気のリビング・ダイニング・キッチン、テラスとひと続きとなり明るく開放的な空間に。「実際の面積より、室内空間がとてま大きく感じます。就寝時以外は、ほとんどリビングで過ごしていますね。夏には、テラスにピニールプールを置いて、水遊びを楽しみました」と、奥さまは微笑みます。ご家族を包み込む素敵な「器」であるこの住まい。毎日を彩りながら、心豊かな暮らしを実現してくれらるご様子です。



5

- 1 印象的な外観デザイン。ファサードにルーバーを設置することは、奥さまのご要望です。
- 2 大きな開口からの光があふれる、明るく開放的なリビング・ダイニング・キッチン。モノトーンモダンな落ち着いた雰囲気の空間となっています。
- 3 玄関の右側は、収納力のあるクロークが設けられていて、スッキリと片付けることができます。

- 4 2階に設けられた洗面スペース。大きな長方形のポウルに2つの水栓金具が取り付けられていて、二人で並んで使うことができます。
- 5 ガラス張りとなった階段室。階段下のスペースで、おさまたちがよく遊んでいるそうです。



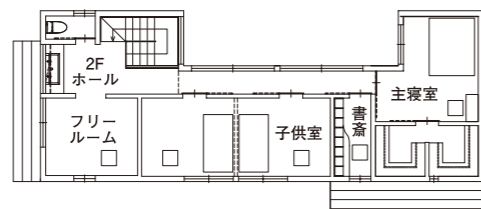
建築家
おくわだ たけし
奥和田 健さん

1970年奈良生まれ。1988年国立奈良高専高等課程修了。1995年前谷建築事務所入所。2004年奥和田健建築設計事務所設立。2008年株式会社に組織変更。2014年四天王寺前夕陽ヶ丘にアトリエ(4E)をOPEN。2017年東京オフィス(南青山)を開設。

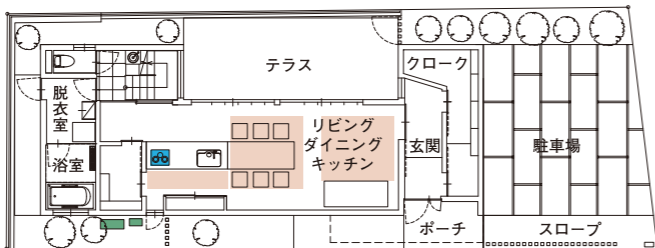
- ・連絡先：奥和田健建築設計事務所
- ・住所：大阪市天王寺区四天王寺2-5-4
- ・TEL：06-7506-2677
- ・FAX：06-7506-2676
- ・URL：http://okuwada.com/
- ・e-mail：info@okuwada.com

千里山西の住居(T邸) エネファーム ヌック

縮尺=1/250



2F



1F

- 千里山西の住居(T邸)
- ・所在地/大阪府吹田市
 - ・家族構成/ご夫婦+子供3人
 - ・敷地面積/165.57㎡ ・建築面積/78.95㎡
 - ・延床面積/137.20㎡
 - ・構造・規模/木造・地上2階
 - ・設計期間/2017年4月~2018年1月
 - ・施工期間/2018年2月~2018年7月

- 導入ガス設備・システム
- ・家庭用燃料電池コージェネレーションシステム
 - ・エネファームtype S
 - ・ガス温水床暖房 ヌック
 - ・Siセンサーコンロ

オリジナリテイのあるファサードデザイン

大阪府北摂地域の閑静な住宅地の一角に建つ「千里山西の住居」。ファサードに取り付けられたカーテンウォールのようなルーバーが目を引く外観が特徴的な住まいとなっています。「外観を格好良く、というのはTさまからのご要望でした。この建物は、ルーバーと木の影が映りこんで、独特の美しさを持つものとなっています。また、このルーバーにはフィンとしての役割もあります。外壁にはガルバリウム鋼板を用いていますが、直射日光によつて、夏場などは表面温度が上昇します。等間隔に設置したルーバーが、この熱を放出しやすくし、内部空間を快適に保ってくれます。私は、住まいとは生活を盛り付ける器のようなものだと考えています。デザインだけでなく、暮らしを充実させる機能性を考えることは、設計において重要なことだと思います」と話すのは、「千里山西の住居」を担当した株式会社奥和田健建築設計事務所の奥和田健さん。土地探しの段階から奥和田さんと一緒に住まいづくりをしてきたTさまは「話をきくと聞いてくれる人柄と、これまで奥和田さんが手掛けてきた住まいを見て、とても気に入ったのでお願いすることに決めました」と、話します。



3



4



1